

午後6時 横断中の小6女児 はねられ大ケガ

夜間 右からの横断歩行者・自転車は
『発見が遅れる』ので注意しましょう

気のゆるみ 事故は一瞬 命はひとつ

「ぼーっと運転」、漫然運転は、死亡事故リスクが高い！

ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故

午後6時 右から横断中の 小学6年生の女子児童 軽乗用車にはねられ大ケガ

信号機や横断歩道のない、見通しの良い直線道路

2025/2/15(土)

15日午後6時前、長野県の信号機や横断歩道のない、見通しの良い直線道路で、道路を歩いて横断していた小学6年生の女子児童が、左から来た軽乗用車にはねられ、病院に運ばれ、一時意識がなかったものの、命に別状はなく、左足の脛（すね）の骨を折る大ケガだったことがわかりました。

軽乗用車を運転していた会社員男性（31）にけがはありませんでした。